

第 161 回日本獣医学術集会 日本比較薬理学・毒性学会拡大評議員会 議事録 (案)

開催日 平成 30 年 9 月 11 日 14:00 ~ 15:00

場所：つくば国際会議場（つくば市） 第 5 会場 （中会議室 201A）

議長：太田利男会長（鳥取大学）

1. 出席者：乙黒兼一（北大薬理）、石塚真由美、中山翔太（北大毒性）、室井喜景（帯広畜産大薬理）、岡田宗善（北里大薬理）、鎌田亮（北里大学毒性）、佐藤洋（岩手大薬理毒性）、堀正敏、梶典幸（東京大薬理）村田幸久、（東京大放射線）、金田剛治、神田秀憲（日獣大薬理）、浅井史敏（麻布大薬理）、山崎純、齋藤光芳（日大薬理）海野年弘、松本勇人（岐阜大薬理）、竹内正吉、中嶋秀満（大阪府大薬理）、松尾三郎、中川博史、西村和彦（大阪府大毒性）、太田利男、高橋賢次（鳥取大薬理）、大濱剛（山口大薬理）、水野理介、向田昌司（岡山理科大薬理）、園田紘子（宮崎大薬理）、白石光也（鹿児島大薬理）（順不同、敬称略） 29 名

2. 議事録

会議の冒頭に事務局が東京大・薬理から日獣大・薬理に移動したことが報告された。

- 1) 第 160 回日本比較薬理学毒性学会拡大評議員会議事録が承認された。
- 2) 全国大学獣医学関係代表者協議会（第 108 回、第 109 回）、国公立大学獣医学協議会（第 83 回、第 84 回）、私立大学獣医学協議会（春、秋の 2 回分）の協議内容の報告
 - i) 国公立大学獣医学協議会での各大学の現状について報告があった。
 - ii) コアカリ改訂について：学系コアカリ（旧コアカリ）に加えて統合型コアカリを作成、改訂していく。
 - iii) 共通テキストの使用状況（薬理、毒性関係）について報告された。
 - iv) 広報委員会。全国協議会 HP がリニューアルされた。
 - v) vetCBT 本試験の受験者数や合格率が報告された。
 - vi) 麻布大、北里大、山口大と鹿児島大が第三者評価の受審を予定。
 - vii) 協議会への岡山理科大学受入れに関する報告があった。
- 3) 収支決算と決算報告ならびに予算計画が承認された。
- 4) 春期分科会企画：日本比較薬理学毒性学会研究会開催について
第 1 回日本比較薬理学毒性学会研究会が H31 年 1 月 26 日、東京大（主催：薬理、堀先生）にて開催されることになった。
- 5) 第 162 回日本獣医学会学術集会（H31.9.10-12、司宰：動衛研）の開催日程が確認された。
- 6) 日本比較薬理学毒性学会所属の評議員推薦についての御願いがあった。
- 7) コアカリ教科書の状況について（薬理学、毒性学、臨床薬理学）
臨床薬理学が昨年 11 月に発刊され、薬理学と毒性学は改訂計画にあることが報告された。
- 8) 新任・昇格教員の紹介（H29.9 月以降の異動・着任について）
H30 年 4 月より東京大、堀准教授が教授に昇格、北大、乙黒准教授が教授に昇格、日獣大、金田准教授が教授に田島助教が講師に昇格し、神田助教が着任。日大、山崎教授が着任。岡山理科大、水野教授と向田助教が着任。また今後鹿大、白石准教授が薬理学から生理学へ移動し教授に昇格、北大、山口助教が薬理学から生理学へ移動し准教授に昇格。